

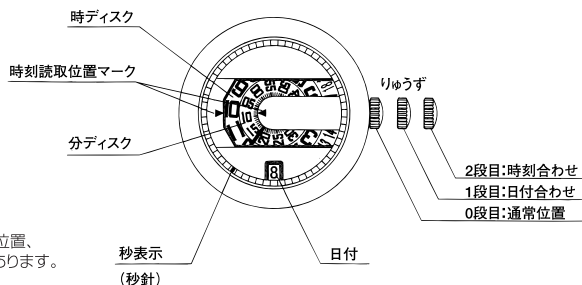
【ディスク表示タイプの補足説明】

この度は、当社製品をお買い上げいただきありがとうございました。

- 商品によっては、時・分をそれぞれディスクによって表示するタイプがあります。

◆ ご使用方法

【各部の名称とはたらき】



- ★モデルにより、りゅうず・日付位置、日付窓形状が異なるものがあります。

◆ 時刻の読み方

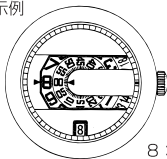
2つの▲印（時刻読取位置マーク）の間に表示されている数字が現在時刻となります。

※分ディスクと連動して、時ディスクも常に動いています。（通常の針表示と同様です。）

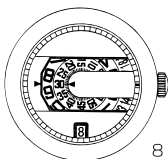
従って、時ディスクの表示は、その時刻の数字を指してはけません。

（例 8時30分の場合、分ディスクは30、時ディスクは8と9の中間を示します。）

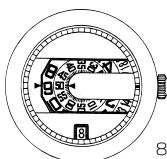
時刻表示例



8:00



8:30



8:50

◆ 時刻及びカレンダーの合わせ方

取扱説明書本文の、「◆時刻およびカレンダーの合わせ方」を参照ください。

△注意

※日付合わせを行う場合は、日付の切換作動時間帯（★）を避けて、行ってください。この時間帯に日付を合わせますと、翌日になっても切り替わらないことや故障の原因となることがあります。日付合わせを行う場合は、この時間帯外にディスクを移動させてから行って下さい。

- ★：日付の切換作動時間帯は、キャリバーによって異なります。

取扱説明書本文「◆時刻およびカレンダーの合わせ方」の「△注意」欄を参照願います。

※この時計はカレンダー付のため午前・午後を間違えないようにセットして下さい。

日付が変わる時が「午前0時」となります。

※時刻を合わせる際には、ディスクを一旦正しい時刻よりやや遅らせておき、それから進めて合わせるようにして下さい。

※2つの▲印（時刻読取位置マーク）の間に表示されている数字が現在時刻となります。

【◆時刻の読み方】を参照の上、間違えないように合わせてください。